

イ 地区別に見た高齢化の状況

平成23年10月1日現在の市内地区別の高齢化率を見ると、12地区のうち8地区において高齢化率が20%を超えており、小出地区は28.8%と全地区中高齢化率が最も高く、次いで湘北地区(27.2%)、湘南地区(24.3%)となっています。

また、5年前と比較するとすべての地区において高齢化率が上昇しており、特に小出地区と湘北地区では平成18年の高齢化率と比較し、5.9ポイントと最も大きく上昇しています。

表1-2-4 地区別に見た高齢化の状況

地区名	総数 (人)	高齢者人口 (人)	高齢化率 (%)	(参考)	
				平成18年10月1日時点 の高齢化率 (%)	5年間の高齢 化率の増減 (ポイント)
茅ヶ崎地区	23,841	5,229	21.9	18.9	3.0
南湖地区	9,731	2,234	23.0	21.5	1.5
海岸地区	26,350	5,687	21.6	19.6	2.0
鶴嶺東地区	30,255	5,578	18.4	15.3	3.1
鶴嶺西地区	16,661	2,983	17.9	13.7	4.2
湘南地区	15,483	3,763	24.3	20.7	3.6
松林地区	28,098	5,475	19.5	17.1	2.4
湘北地区	23,748	6,467	27.2	21.3	5.9
小和田地区	12,796	2,176	17.0	14.4	2.6
松浪地区	24,759	5,213	21.1	19.9	1.2
浜須賀地区	14,300	2,966	20.7	18.5	2.2
小出地区	10,593	3,056	28.8	22.9	5.9
全市	236,615	50,827	21.5	18.5	3.0

(平成23年10月1日現在 資料：住民基本台帳)